



# 日本海を越えていく



## 仏様の指も大事だけれど・・・

校長 沼崎 幸治

島の木々も葉を落とし、冬の静けさが少しずつ広がってまいりました。粟島の豊かな自然の中で、子どもたちは季節の移ろいを肌で感じながら、学びを深めています。



文化祭の開催につきましては、ご来賓の方々をはじめ、ご家族や地域の皆様に多数お集まりいただき、盛大に行われましたことに心より感謝申し上げます。

「All Stars, One Stage ～あたたかな歓迎で心に残る感動を～」をスローガンとして児童生徒が主体的に、自分たちの思いをもとに創り上げ、堂々と表現できたことをうれしく思います。

### 閉会式 実行委員長の挨拶(要約)

「小中学生一人一人が主役となることを目標とし、みんなで考え、みんなで一つのステージを創り上げました。また、サブタイトル『あたたかな歓迎で心に残る感動を』として、私たちは観客の皆さんに感謝を伝えることができたと思います。その感謝が伝われば、文化祭は成功だと思います。〈盛大な拍手〉この拍手を聞いて、みなさんに感動となって感謝の心が伝わったと思います。今日はありがとうございました。」

小学生も中学生もそれぞれ一人一人が、たくさんの準備を重ねて文化祭当日を迎えました。日々の学習の成果としての作品製作、劇の台本作り、合唱練習、スローガン作成、ソーランの振り付け、作詞作曲、大道具づくり、セリフの暗記・・・数え上げれば、枚挙にいとまがありません。そんなことを考えつつ、ふとある話を思い出しました。

「ある男が荷物をいっぱい抱えて車(荷車)を引いていた。車がぬかるみにはまり動かなくなりました。ぬかるみから抜け出すために男は様々な努力をするが、どうしても抜けない。その一部始終を見ていた仏様が指でそっと車に触れると車はぬかるみから抜け出した。男は車を引いて行ってしまった。」(大村はま著『新編教えるということ』)

成功体験として子どもたちは自己肯定感を高め、大きな自信を得ることができました。そして、それは今後も新たな挑戦や主体性につながっていくことでしょう。その陰には、教職員や保護者、地域の方の後押し(支え)があってこそなのでしょうが、やはり一番大事なのは、子どもたちが「自分でやりたい」、「こんなことをしてみたい」という強い思いがあることです。前述の寓話でも、車を引こうと頑張っているからこそ、仏様は助けてくれたのだと思います。大人がお膳立てするのではなく、子供たち(当事者)が伝えたいという思いをもっていただけからこそ、その支えが生きてきます。子供たちが地域の皆さんに感謝を伝えたい、感動を与えたい、そんな思いを表現できた文化祭でした。

今後も、私たち教職員は、地域の皆様と共に、子どもたちの挑戦を支えていきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

# 文化祭、大成功！

## ～みんなで創り上げた文化祭～

PTA 評議員 様



11月1日に開催された文化祭の皮切りには小中合同の「島っ子ソーラン文化祭バージョン」が披露されました。今まで紡いできた想いを乗せて、新たな今年のアレンジが加わり、大迫力のパフォーマンスでした。合唱も難しい曲を小学生の元気さ・中学生の繊細さが合わさり、体育館中に声が響き渡り、とても

感動しました。学習発表も驚かされました。相手意識を題材に分かりやすく工夫して、元気いっぱい歌って演じた小学生。小道具や映像を使いながら島の人たちを巻き込んで楽しいクイズ仕立てで作上げた中学生。展示も個性の感じられる作品ばかりで、感心感動の連続でした。一人一人が全力で楽しんで創り上げているのが感じられる文化祭でした。支えていただきました先生方、保護者の皆さま、地域の皆さまには誠に感謝申し上げます。今後とも PTA 活動にご理解とご協力をお願いいたします。



地域の皆様、保護者の皆様、ご参観いただきありがとうございました。

## 卒業生による発表

令和5年度卒業生が粟島浦小中学校に来校し、高校での研究について発表しました。「牛乳はどうやって食卓まで届くの?」、「牛乳は何でできているの?」などのクイズ形式や「新鮮な卵の見分け方」など、豆知識として使える内容もあり、生徒の興味関心が高まる発表でした。

これだけは覚えておいて！  
 ・牛乳は本東子牛が飲む大切な栄養源であり、私たちはそれを頂いているということ  
 ・私たちが肉を食べているということは、その数だけ命を絶つ動物がいるということ  
 ↓そして  
 畜産業は私たちが生きていくのに、なくてはならないものである！



在校生も粟島浦小中学校での経験を生かして、高校、社会へと役立ててほしいと思います。

## 読み聞かせボランティア募集！

毎年、小学校では1月～2月の間、本の読み聞かせを地域の方をお願いしています。昔話や絵本・小説・物語などを子どもたちに読み聞かせしていただき、さまざまな本に触れ、読書の幅を広げ、心を豊かにしたいと考えています。そこで、読み聞かせボランティアとして御協力いただける方を募集しています。日程は以下のとおりです。

1月	13日(火)	19日(月)	26日(月)
2月	2日(月)	9日(月)	16日(月)

時間は  
8:00  
～8:10です。



御都合のよい日に御協力いただけると幸いです。読み聞かせの本は、学校の図書室にあるものでも資料館や御自宅からお持ちいただいたものでもよいです。御協力いただける方は、下記担当まで御連絡ください。日程が決定しましたら、改めて予定表を配付いたします。

<担当>  
粟島浦小学校  
55-2136

### 12月の予定

1日(月) 総合発表会(中3)、マツト発表会(小・中)	12日(金) クリスマス会
2日(火) 実力テスト(中3)	24日(水) 終業式
3日(水) 専門委員会	25日(木) 冬季休業(1/7まで)
5日(金) いじめ見逃しゼロ集会	
8日(月) 児童生徒選挙立会演説会	